

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	1	一日一笑・一喜一憂・一期一会の理念に添ったケアが提供できるように、職員間での情報共有を行う。またカンファレンスの充実を図り、ご本人の希望される生活が維持できるように支援していく。	ご利用者様の意思や想いをしっかりとプランやカンファにおとしこみ、ケアの充実を図る。	毎日の関わりの中で、ご本人の希望や意思を記録していく。かかりつけ医やご家族様とも情報を共有し、カンファレンスを行う。	6ヶ月
2	18	お一人お一人の役割を大切にしながらも、9名が互いに助け合って生活できるように支援していく。	個人個人の能力を最大限引き出し、役割を持ち9名のご利用者様が互いに助けあいながら生活することができる。	個人個人のできる事を明確にする。なにができて、何ができないかをしっかりとアセスメントできない部分を介助したり、声掛けや見守りを行い、やりすぎないケアを行う。	6ヶ月
3	5	事故防止に努め、虐待や身体拘束を行わないケアに努める。	ご利用者様がその人らしく、生活ができるように職員研修を行い、事業所としても虐待や身体拘束について取り組んでいく。	外部研修や内部研修を行い、職員全員で取り組む。ご利用者様の事故対策をしっかりとたて、事故防止にとり組む。	12ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。